

2008年8月28日

報道各位

新日鉱ホールディングス株式会社
日 鉱 金 属 株 式 会 社

国連「グローバル・コンパクト」への参加について

新日鉱ホールディングス株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目、社長：高萩光紀）および日鉱金属株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目、社長：岡田昌徳）は、8月26日付で、国連「グローバル・コンパクト」に参加しました。これにより、2002年9月から参加している株式会社ジャパンエナジー（本社：東京都港区虎ノ門二丁目、社長：松下功夫）と併せ、新日鉱ホールディングスおよび中核事業会社2社が、「グローバル・コンパクト」に参加することとなりました。

「グローバル・コンパクト」は、企業・団体が、責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現しようというものです。2000年にアナン国連事務総長（当時）の提唱により創設され、現在、世界各国で約6,000の企業・団体が参加しており、人権、労働基準、環境、腐敗防止の4分野の「10原則」を支持するとともに、その実現に努めています。

新日鉱ホールディングスは、グループ理念「資源・素材・エネルギーの安定的・効率的供給と有効活用に努め、より良い地球環境と持続可能な社会の構築に貢献する」の下、グループ横断的なCSR活動を推進しています。本年4月1日付で、グループとしてのCSR推進体制を確立するため、社長の最高諮問・意見具申機関として「新日鉱グループCSR委員会」を設置しました。さらに、このたびの「グローバル・コンパクト」参加を契機に、その取り組みを一層強化してまいります。

以上

（ご参考）

国連「グローバル・コンパクト」10原則

＜人権＞	
企業は、	国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。
	原則 1 原則 2
＜労働基準＞	
企業は、	組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、 児童労働の実効的な廃止を支持し、 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。
	原則 3 原則 4 原則 5 原則 6
＜環境＞	
企業は、	環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。
	原則 7 原則 8 原則 9
＜腐敗防止＞	
企業は、	強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。
	原則 10

国連「グローバル・コンパクト」についての詳細は、以下をご覧ください。

（和）<http://www.unic.or.jp/globalcomp/index.htm> （英）<http://www.unglobalcompact.org/index.html>

お 問 い 合 わ せ 先	
新日鉱ホールディングス(株) CSR・広報担当 太田・田代・小出 TEL : 03(5573)5129	日鉱金属(株) 総務担当 河田・檜崎 TEL : 03(5573)7223